

# 大交流時代到来に寄せて ③⑧

## 21世紀・私流おつきあい あれ、これ漫談

### ミスター・ザルツブルク

遂にアメリカ及び連合軍に依る、イラク攻撃が3月18日(火)日本時間午前10時の最後通告(48時間以内にサダム・フセイン及び長男ウダイ、次男クサイは亡命せよ)と連動して、その通告切れとなった同日(木)日本時間午前10時を待っていたかの様にして、この日の午前11時40分頃から開始された。

そして御周知のような展開をしている。

そこで本稿では、2月1日NHKによるテレビ本放送開始50年もからめ、放送殊にテレビと新聞に就いて、ささやかな思いのあれこれを眺めて



みることにした。

イラク攻撃に関しては、日本の新聞・テレビも総力をあげて、フォローしている。大変な危険をかえりみず取材し報道する姿は敬意にあたいする。

何もこの戦争に限ったことではないけれど、気を付けてもらいたい一言として、現地時間と日付を必ず言ってもらいたい。

また国連その他世界的な機関・組織・団体等の議長・委員長・各種事務局長の出身国名を記事なかテロップ中に入れてもらいたいと思う。それによりその人物のコメントの背景が何となく掴めるからである。

例えばアラブ連盟事務局長

☆

が時おり、顔を出しコメントする局面がある。この人のコメントを聞く時その国籍がどこかで、更なる理解度に資する何かがそこに生まれるからである。

また現地の日付と時間が特派員により述べられる事によって、彼我の感覚がよりの確に掴めるからである。

例えば前述した最後通告した3月18日(火)、日本時間午前10時はアメリカ東部標準時の午後8時の事であり17日(月)の事であった。

攻撃開始となった同20日(木)、日本時間午前11時40分頃は、アメリカでは同19日(水)午後9時40分頃であった。

アメリカを例にとると時差は日本より遅れてハワイ州で

19時間・ネブラスカ州で18時間・太平洋標準時(カリフォルニア州など) 17時間・山岳標準時(コロラド州など) 16時間・中部標準時(アーカンソー州など) 15時間・そして東部標準時(ワシントンDCやニューヨーク州など) 14時間と地域によっては19時間から14時間の5時間の時間差をアメリカ国内ですら持っている事は御周知の事実。イラクは6時間遅れ。

戦争(イラク)の場合沢山の特派員による様々な番組中への入中報道コメント等には日付と現地時間の一言は、聴き手にとり、大変重要な判断材料を提供してくれるものに、気を付けてもらいたい。

敢えて言えば、総じてNHKの特派員のそれにはお、むね入っている人が多いが、民間放送関係者には入っていない事が多々ある。勿論入中のコメント時間の制約と、その時の報告の中味の多少があったとしても心して、現地の日付と時間は入れてもらいたいと思う一人である。

五

新和風を遊ぶ旨酒。

# 舞吟醸

清酒・500ml

カノジョ

花 ナラ

アナタハ

月 ヨ

ワタシハ、  
コノデ

雪 マセウ。

清酒 舞吟醸

酒の心を提供する

株式会社 いそのさわ

この点、新聞紙面の場合この種の事は、是非ものとして以前からとらえられている。事が戦争の取材報道の場合、新聞は、それこそ、通常以上の総力を以てその報道記事に特色が溢れるものである。

テレビにおいても同様だが、改めて知っておけば、大変な参考になる、テレビ界独特のネット・ワークによる取材報道のやり方の裏を知っておく事も必要な事。

御周知の如く、日本のテレビは東京に5キー・ステーションが存在する。

CX系列（サンケイ新聞・西日本新聞・中日新聞・北海道新聞等）・TBS系列（毎日新聞等）・NTV系列（読売新聞等）・ANB系列（朝日新聞等）・TX系列（日経新聞等）と公共に属するNHKという、公共NHK及び民間放送5系列テレビ局がある。

CX系列とはフジテレビをキー・ステーションとする系列の事で当地ではTNCテレビ西日本となる。TBS系列とは東京放送のそれで、RKB毎日放送に。NTV系列とは日本テレ

ビでFBSと結ぶ。ANB系列とは全国朝日放送（今秋までに社名変更の予定）でKBC九州朝日放送につながる。TX系列とはテレビ東京で御当地ではTVQテレQが系列局となっている。以上は民間放送。

公共放送局として、NHKが並立している。前述したキー局は夫々外国、殊にテレビ先進国アメリカと業務提携しニュース番組を中心とした諸番組の放映権を確保している。

つまり、CXはアメリカ・ABCと。TBSはアメリカ・CBCと。NTVはアメリカ・NBCと。ANBはアメリカ・CNNと。TXはイギリス・ロイターと提携している。

更にNHKもABCとCNN（ヘッド・ライン・ニュースのみ）と提携している事を知っておくと、為<sup>タ</sup>になる。

つまり、今次イラク戦争放映にも、ABC・CBS・NBC・CNN・ロイターには夫々に大変特徴ある報道放映の差別化が映像面にほとばしっているからである。

いわずもがなながらABC・CBS・NBCとCNN中ABC・CBS・NBCはアメリカに於ける三大ネット・ワークと言われる。CNNは前3社と二寸毛色が違っており、ニュース専門ステーションとしてジョージア州は州都アトランタに誕生した局である。



先の湾岸戦争の時はずいぶんバグダッドに居続けニュース報道を一人占めた実績を持っている。

今次取材でも早々とバグダッド入りし、連日中継していたが、開戦後数日を経ぬ内に、バグダッドからは退去させられている。

いずれにしてもキー・ステーションが違つと、その映像に夫々他キー局にないものを映し出す場合がある。

同時に危険をかえりみず決死の取材行のため今次のそれでも、既に開戦3日間の間にアメリカ、キー・ステーションの取材クルーなどから尊い

犠牲者が早々と出ているのは痛ましいものがある。

今次戦争で大変注目すべき一事実は……。某日本民放局でバグダッドにクウェートから進軍中の取材陣に女性記者がいることも、注目し且つ驚きもし反面、女性の行動範囲の善し悪しは別にしてここまで拡大して来ている事実には多大の敬意を惜しまない一人である。

最後まで安全にそして堂々

## △テレビ放映開始以来50年▽

去る2月1日NHKはテレビ放送開始以来50年を迎えた。当日は御周知のように終日、祝50年番組で塗りつぶされた番組編成をし、それなりに、視聴者に人それぞれに、その人その人に様々な想いを思わせていた。

日本のテレビは過ぐる1953（昭和28）年の2月1日NHKが東京・名古屋・大阪エリアのみで、とりあえずモノ・クロ映像で放送を開始した。そして今年（2003年）2月1日で50年をマークしたものだ。

の報道をしてくれることを祈る次第である。

更に身近な事実として、嘗てタイ特派員として立派な仕事をしていた、アフガニスタン戦でも現地取材をしていた、在福某民放局特派員が、またまたカタールの首都ドーハに派遣され取材中である。ニュース中での顔出しもしている。どうか最後まで無事に活躍されることを心から祈っている一人である。

一方、日本の民間放送の方はどうかというと、この1953（昭和28）年8月28日にNTV日本テレビ放送網が、かの正力松太郎氏の下、本放送を開始している。

従って今年は2月のNHKに引き続き、来る8月28日にはNTV日本テレビが50年の記念すべき日を迎える事になる。

更にテレビ界の近未来は、今年10月から、東京・名古屋・大阪などで、デジタル放送に切り替えが実施されるし、その他の地域のテレビ局も、2006

(平成18)年には日本全国のテレビ(局)がデジタル方式放送に変換される事が決まっていた。

この事は、一般視聴者の利便性の善し悪しを別にして、各テレビ局、殊にローカル局においては、大変な苦勞が山積している。と言われている。

その一つが、その変換に伴う、諸設備経費だけでも、一局に付き数十億円以上掛かるというからである。

この変換に関する問題は別稿に譲ることにして、50年テレビの話の一つ二つを…。

キー・ステーション誕生歴については…。

NTVが1953(昭和28)年8月28日放送開始で、東京では4チャンネル。TBSが1955(昭和30)年4月1日で6チャンネル。CXが1959(昭和34)年3月1日で8チャンネル。ANBが1959(昭和34)年2月1日で10チャンネル。TXが1964(昭和39)年4月12日で



チャンネル12等の順に放送を始めている。その他現在東京及び周辺地域に、狭いエリアを対象とした、いわゆる独立テレビ局があることも御周知のこと。

◇新聞とテレビ特性比較など◇

新聞については安定性(確実性)・信頼性・便宜性・保存性(記録性)・説得性が。対してテレビは、親近性・説得性・即効性・信頼性が。

それぞれ、その特性を打ち出している。

加えて近年は、急速なグローバル化に連関して、新聞に關しては、世界を視野に入れた、事柄の、解説記事、背景解説記事に代表される、急速に進行する、世の中の、あらゆる方向にわたる、そのよつな特集記事や予見記事の待ち望まれる今日となっている。

テレビにおいても前述の流に沿った、目で確かめ得る最良の流れの彼の地・此の地の地理・歴史・文化(殊に生活実情)に重点を置いた番組の開発は益々強くなる筈。そつうの意味からは、NHKが

☆

近年志向しつつある、「心の旅」「地球に好奇心」「地球に乾杯」「自然紀行」や民放局の「他国旅番組」「彼我交流番組」「外国人家族奮闘記」もどき、「大型大陸横断番組」「ワールド・ヘリテージ(世界遺産)番組」等が増えてゆく事を望む人達は更に増加するに違いない。

そして各国の食に焦点を合わせた番組や、やゝ増枠傾向もある、面白く楽しみを伴う英語番組の増えることを希望する一人でもある。

世界もそうだが殊に国内報道上で、人名・地名・様々な固有名詞等はテレビ殊にNHKの報道は殆どその読み方に間違いないので大変参考になる。民放関係は大いなる努力をお願いしたい。

一方新聞はかなりルビを多用しているが一層の研究実行をお願いしたいものである。創世記のそれはすべてルビ付きであった。

努力を頼みたい。

例えば伊藤博文・前島密(郵政生みの親)・西岡・原敬・浜口雄幸であり、桑折町(福島・伊達発祥地)・安達太良(福島・小千谷市(新潟)・祁谷院(鹿兒島)・厳木町(佐賀)・二荒山(日光の東照宮・輪王寺・二荒山)・清・荒神(宝塚近くの)と。その他、中原中也・三枝成彰・鴻上尚史と間違えてなければ読む筈である。

それをテレビは殊にNHKは正確である。新聞も出来るズルビの方向を望む。

マイクをテストする時、日本全国、津々浦々で、誰に教えてもらった訳でもないのに、なんの疑問もなく言つて言がある。

「マイク・テスト!マイク・テスト! 本日は晴天なり」これは放送先進国、アメリカで使用されていた、「This fine day today. Isnt it?」の翻案の日本版であると聞いている。

新聞・テレビ(ラジオも含めて)の重要性が益々要請されているのは万人が認める。

ただ全世界ではテレビもさることながら、ラジオ聴取人口が多いことも事実である。全世界の国々の内、終日テレビを流しっぱなしに放映している国は日本・アメリカなど数えるほどしかない。あとはラジオを聴いている。

ラジオは日本の5年前からアメリカでは放送された。

財団法人  
**黒田奨学会**  
福岡市中央区大名2-2-41-308

七